



THE MAGIC
OF ROTARY

ロータリーのマジック

2024～25年度テーマ



中村ロータリークラブ

例会記録 (2024～2025)

会 長/嶋 村 晃

幹 事/山 崎 隆 之

会報委員長/大 塚 和 助

創 立/昭和38年10月2日

例会日/水曜日 12:30～13:30

例会場/新ロイヤルホテル四万十

事務所/四万十市中村小姓町46番地 中村商工会館2F

TEL 0880-35-4551 FAX 0880-35-4553

●ホームページ <http://www.nakamura-rc.com/>

週報 No.2821

第2952回 令和7年1月22日(晴れ)

本日のプログラム: ゲストスピーチ 武田安仁様 (四万十市役所企画広報課長)

1月29日(水): 会員スピーチ 鳥谷恵生会員

2月5日(水): 会員スピーチ 高知分区LM報告

【会長挨拶】嶋村 晃会長

- ・皆さんこんにちは。本日のゲストを紹介します。四万十市役所企画広報課長の武田安仁様と同企画調整係長の田中祐介様です。後ほどスピーチをよろしくお願いします。
- ・アメリカではトランプ大統領が返り咲き世界中から注目の的となっています。また、国内ではタレントの中居正広氏の不祥事による問題でフジテレビの対応等が世間を騒がせております。現在、企業の経営においてESGの3つの観点が必要だという考え方が世界中で広がっています。環境、社会、ガバナンスの英語の頭文字を合わせた言葉です。
- ・先日、当クラブが支援している四万十カップ少年サッカー大会に行ってきました。県内から12チームの参加があり盛大に開催されました。四万十市や黒潮町のチームは過去にも好成績で、お世話している永富会員のお陰と嬉しく思いました。
- ・18日には中村青年会議所の新年賀詞交歓会に出席しました。大変賑やかな新年会でした。

【幹事報告】山崎 隆之幹事

- ・ガバナー事務所より
 - 1) 地区ロータリー財団委員会より
2025-26年度地区補助金事業案提出について
3/31締切
 - 2) 地区社会奉仕委員会より地区協議会での参考資料用アンケートの依頼
- ・(公財) R米山記念奨学会より下期普通寄付のお願い
- ・四万十カップ少年サッカー大会における優勝トロフィーおよびメダル寄贈のお礼と報告書

【家庭集会のご案内】

- ・社会奉仕・青少年奉仕委員会
2/12(水) 厨房わかまつ
- ・職業奉仕・国際奉仕委員会
2/19(水) 吾妻料理店



【本日のプログラム】 ゲストスピーチ 武田安仁様（四万十市役所企画広報課長）



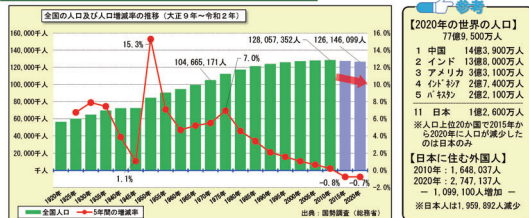
四万十市の重点課題に対する取り組みについて

皆様こんにちは。四万十市企画広報課長の武田です。本日は限られた時間ではありますが、四万十市の重点課題に対する取り組みについて、スライドにてご報告させていただきます。（スライド参照）

まずは、皆様ご承知のとおり最重要課題であります人口減少問題についてです。

1 人口推移等(国勢調査データ)

(1) 日本の人口



ポイント

- ①日本では5年ごとに、人口などについての調査を実施している（国勢調査）
- ②日本の人口は、1億2,614万6,099人（令和2年10月1日時点）
- ③1935年から1945年にかけて人口が増えている、1950年と1975年に人口が増えている
- ④1970年に人口が1億人を突破
- ⑤2010年（平成22年）をピークに人口は減少している（最大は2008年の1億2,808万4千人。※人口推計）

3

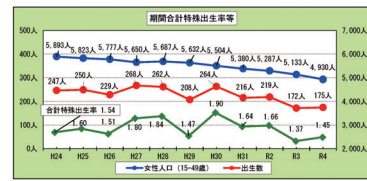
日本の人口は2010年をピークに減少しています。現在、人口上位20カ国で人口が減少しているのは日本だけです。

四万十市におきましては、現在約32,000人（R2年調査）ですが、このままの状況で推移すると40年後の2060年には、16,341人になると予測されます。現在から約16,000人（－50%）減少します。それにつきまして、本市といたしましては2060年の目標の人口は20,500人としています。増やすというよりは減る人口をなるべく少なくするという事です。

3 人口減少の要因等

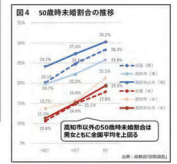
(1) 四万十市の合計特殊出生率

- 合計特殊出生率とは
15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むと仮定した場合の平均子ども数に相当します。



ポイント

- ①子どもを生む若い女性が減少している。
- ②男女ともに未婚化・晩婚化が急激に進んでいる。
- ③若者の結婚および出産に関する意識の変化、女性の社会進出に伴う負担増加の影響等も考えられる。
- ④夫婦の子ども数は、近年減少傾向にあるが概ね昭和50年代前半以降はほぼ同水準で推移している。



人口減少の要因等につきましては様々ありますが、単純に出生率の低下で、子どもを産む若い女性が減少しています。また、男女共に未婚化・晩婚化が急激に進展しています。若者の結婚および出産に対する意識の変化、女性の社会進出に伴う負担増加の影響等も考えられます。

4 四万十市まち・ひと・しごと創生総合戦略

3 若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる

(1) 若者の出会いのきっかけづくり

- ・婚活イベントの実施
- ・婚活サポーター活動

(2) 安全・安心な妊娠・出産の支援

- ・妊娠・出産の相談支援
- ・お母さんの健康管理支援

(3) 子どもの健やかな成長と発展のための支援

- ・こどもには赤ちゃん事業（家庭訪問）
- ・健診による成長・発達確認
- ・保育サービスの充実
- ・地域での子育て支援の充実

オンライン結婚相談

子育て支援の充実

認定こども園の整備

子育て支援の充実

子育て支援の充実

子育て支援の充実

子育て支援の充実

子育て支援の充実

子育て支援の充実

子育て支援の充実

子育て支援の充実

子育て支援の充実

子育て支援の充実

子育て支援の充実

子育て支援の充実

子育て支援の充実

子育て支援の充実

子育て支援の充実

子育て支援の充実

子育て支援の充実

子育て支援の充実

子育て支援の充実

子育て支援の充実

子育て支援の充実

子育て支援の充実

子育て支援の充実

子育て支援の充実

子育て支援の充実

子育て支援の充実

子育て支援の充実

子育て支援の充実

子育て支援の充実

子育て支援の充実

子育て支援の充実

子育て支援の充実

子育て支援の充実

子育て支援の充実

子育て支援の充実

子育て支援の充実

子育て支援の充実

子育て支援の充実

子育て支援の充実

子育て支援の充実

子育て支援の充実

【ニコニコ箱】

嶋村会長：武田様、田中様、様々な課題についてお話しいただきありがとうございました。

山崎幹事：4月に市長が変わります。さらに踏み込んだ「未来」をお願いします。楽しい四万十市にしていきたいと思います。

東 会員：新年会で妻がジャンケンに勝ちました。

川村会員：お正月、無事終わりました。ご参拝ありがとうございました。

梅原会員：新年会で妻が「幹事賞」を頂きました。ありがとうございました。

【出席報告】 ・会員総数59名（免除会員6名）

・本日の出席/39名 79.59%

・先週の訂正 M8 71.43%→87.76%